

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人

住田町社会福祉協議会

平成29年度活動状況（総論）	1
1 法人運営の基盤整備	3
2 地域福祉活動の推進	4
2-1 地域福祉事業の推進	4
2-2 生活支援活動の推進	6
2-3 共同募金配分事業	7
2-4 無料法律相談所の開設（協力事業）	8
2-5 福祉有償運送事業	8
2-6 老人福祉活動の推進	8
2-7 民生児童委員の推進（地域見守り体制の整）	8～10
2-8 シルバー人材センターの運営	10
2-9 ボランティア活動連絡会の支援	10
2-10 日本赤十字社住田分区事務局	10
2-11 災害支援・災害対応関連	10
2-12 福祉だよりの発行	10
3 在宅福祉活動の推進	11
3-1 居宅介護支援事業（ケアマネ事業）	12
3-2 訪問介護事業（ヘルパー事業）	13
3-3 訪問入浴事業	14
3-4 グループホームかつこう	15
3-5 とだて通所介護事業所（ディサービス事）	16
3-6 アンルス通所介護事業所（ディサービス事業）	17
3-7 障がい者福祉サービス支援	18
3-8 高齢者福祉センター（アンルス居住）	18
平成29年度 庶務報告	19～25

総論

平成29年度の活動状況

少子・高齢化が進むとともに、家庭や地域での人間関係が希薄化する中で、住田町においても高齢者の孤立、生活困窮、児童虐待など様々な問題が発生しています。このような中、国や自治体では、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが進められているとともに、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現に向けて施策が検討されています。本会においても、地域力を生かした活動に重点を置き、関係機関と連携し地域課題に取り組みました。

住田町社会福祉協議会が平成29年度に取り組んだ「法人運営の基盤整備」「地域福祉事業の推進」「在宅福祉活動の推進」などの概要は次のとおりです。

法人運営の基盤整備

適正な法人運営のため、理事会、評議員会を開催するとともに、法律、会計の専門家（会計事務所）の協力を得て法令遵守の運営に努めました。

また、平成29年から施行された社会福祉法の改正に伴い、組織の意思決定・執行・監督管理体制（ガバナンスの強化）、組織運営等の透明性の向上に取り組みました。

地域福祉活動の推進

「住田町地域福祉活動計画」～すみた輪(和)っこプラン～の中間年度として、計画に沿って地域福祉事業を実施しました。

開始3年目となるシルバー人材センター事業、よりあいカフェ事業も順調に推移し、よりあいカフェ事業では、新たに中心型カフェなるせを4月にオープンし、中心型カフェ3カ所、地域型カフェ13カ所が各地域で開設されています。

ボランティア関連事業においては、27年度に再構築したボランティア活動連絡会の支援を中心として、ボランティア講座、おたすけ隊の活動、歳末たすけあい芸能祭などの活動を展開し、ボランティア活動に積極的に参加できるしくみづくりにつながったと思います。

地域の見守り体制の整備においては、民生児童委員協議会や公民館、行政等と連携し、福祉票の整備、緊急連絡カードの設置、おげんき見守りシステム、ふれあいいいききサロン等により高齢者や要援護者が安心して住める地域づくりをすすめました。

さらに火の土地区と大股地区において、防災福祉マップ作成事業を実施しました。今後も、日頃の見守りから災害時の安否確認まで対応できる体制づくりを各地域で推進していきたいと思います。

相談支援業務においては、日常生活自立支援事業、たすけあい金庫、生活福祉資金の貸付事業を中心に支援を行いました。また、生活困窮者自立支援事業では、住田社協にも相談窓口を設置して、基幹社協である大船渡市社協と連携しながら支援をしています。

また、民生児童委員や地域から上げられる相談については、包括支援センターや保健福祉課、駐在所等と連携しながら対応しています。

社協には地域の課題を解決するしくみづくりという大きな役割がありますが、行政が実施している「小さな拠点づくり」事業との協力体制が整いつつあり、企画財政課をはじめとする役場各課、5地区公民館、集落支援員（地区公民館主事）等と連携を図りながら、住田ならではの地域づくりを進めていきたいと考えます。

在宅福祉活動の推進

本会の経営する介護事業の健全な経営のため、事業の効率化、安定化に努めましたが、利用者数の減少により介護事業全体としては、昨年並みの収入を確保することができませんでした。各事業所の収益や利用者には差がありますが、利用者の変化に合わせた柔軟な対応で効率的な事業運営に努めました。

居宅介護支援事業所では、昨年度に続き介護支援専門員実務者研修実習生の受け入れや、地域福祉との兼務で職員を配置し、業務の効率化を図りました。

各事業所においても、研修生、ボランティア等の受け入れを行い、地域との交流も含め連携に力を入れています。

また、職場内外の研修会に積極的に参加し、個人のスキルアップも図りました。それにより、今年度も職員が積極的に資格取得に挑戦し、社会福祉士2名、介護福祉士2名、介護支援専門員1名が合格、職員81名中72名が有資格者となりました。（有資格者約89%）

在宅介護サービスの課題は利用者減による減収ですが、サービスの付加価値を高める（資格取得により可能となった各種加算の取得）ことによる増収、および職員の兼務や配置の効率化による費用の抑制等で減収の幅を最小限にするように努めています。

これからの課題として介護職員の年齢が高いことです。若い人材の確保にもこれまで以上に努めております。

さて、住田町では保健医療介護連携体制構築検討会を立ち上げ、新規事業として町内で訪問看護事業を開業する取り組みがはじまっています。本会でも保健医療介護連携体制構築検討会（年内5回開催）に参加し、地域包括ケアシステム実現へ向けて、住田型の保健医療介護連携体制づくりに参画しています。

近年、全国各地で災害が多発しています。特に豪雨や地震等の災害による被害のニュースが大きく取り上げられ、町民の皆さまからも義援金のご協力をいただきました。

また、大雨で避難準備が放送されると関係機関、民生委員等と連携し、電話や訪問で安否確認や避難支援を実施しました。引き続き関係機関と連携し、柔軟に対応していきます。

東日本大震災から7年余りが経過しました。本町の仮設住宅も震災当初93世帯でしたが、平成30年3月には18世帯と約5分の1となり、住宅再建された方（住田町内に再建された方7世帯）や災害公営住宅に移転した方等、生活環境の変化に伴う生活基盤の問題、人間関係や孤立の問題など、今後も様々な問題が残されていることから、引き続き生活支援相談員1名を配置し、訪問・見守り活動や各種イベントの実施・協力など、継続して支援を行っていきます。

1. 法人運営の基盤整備

(1)会の運営

項目	回数
理事会	5回
評議員会	3回
定例監査	4回
三役会	16回
企画委員会	1回
管理者会議	13回

(2)社協会員加入の促進

・一般会員(町内各世帯) 1口1,000円	1,807世帯	1,807,000円
・賛助会員	13件	51,000円

(3)役職員研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
4月21日	交通事故防止について	大船渡警察署交通課 交通企画係長 菅原聖人氏	68
8月～9月	ケアマネ試験対策講座	秋田看護福祉大学 吉田守実氏	8
9月21日	「これからの地域福祉を考える」「地域包括ケアと社協職員への期待」	東北こども福祉専門学院 副学長 大坂 純氏	69
3月9日	「平成29年度検診結果について」と「メンタルヘルス」について	産業医 櫻井末男先生	62

※各事業所で参加している研修会は含まず

(4)職員の資格取得状況(重複あり)

資 格	H28年度まで	H29年度取得	合 計
介護福祉士	48	2	50
社会福祉主事	27	0	27
ケアマネジャー	17	1	18
介護職員初任者研修終了	15	0	15
看護師	12	0	12
調理師	4	0	4
衛生管理者	3	0	3
簿記	2	0	2
社会福祉士	2	2	4
精神保健福祉士	1	0	1
保健師	1	0	1

2地域福祉事業の推進

2-1. 地域福祉事業の推進【地域ささえあい事業】

(1) 日常生活自立支援事業

基幹社協である大船渡市社協に住田担当専門員1名配置、住田町社協では担当職員1名、生活支援員3名を配置しサービスを提供しました。家庭環境が複雑かつ生活環境の見直しが必要なケース、生活費が不足するケースもあり、生活保護ケースワーカー、保健師等と連携しながら支援をしています。今後も金銭管理だけでなく、安定して生活が送れるよう、関係機関と連携しながら、支援を継続していきます。

〈平成29年度月別利用者数〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者(人)	10	10	11	11	11	10	11	11	11	11	11	10	128
回数(回)	13	12	15	13	15	10	17	13	18	17	14	12	169

〈年度別利用状況〉

年度	利用者	利用回数	対象者
H25	15人	204回	高齢者5人・障がい者10人
H26	15人	217回	高齢者5人・知的障がい者4人・精神障がい者
H27	9人	162回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者2人
H28	9人	144回	高齢者2人・知的障がい者3人・精神障がい者3人
H29	12人	169回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者5人

(2) 在宅介護者支援事業

○在宅介護者リフレッシュ事業(包括と共催)

介護の問題を一人で抱え込むことないよう、介護者どうしの交流の機会をつくり、介護家族の心身のリフレッシュを図るために「日帰り温泉ツアー」を開催し、17人の介護者が参加しました。

介護者の便宜を図るため、ケアマネジャー、デイサービス、ショートステイ等と連携して実施することができました。新規参加者も多く、「楽しかった。来年も参加したい。」と感想がありました。

(3) 障がい者支援事業

○あゆっこの会(精神・身体・知的障がい者社会復帰事業)に共催・・・年21回、実人員9人 延べ参加者数99人

○障がい者ふれあいツアー(北上市)・・・4家族 7人

○身体障がい者協会の活動への支援・・・総会、グラウンドゴルフ大会、スポーツ大会、県大会等への協力

(4) ふれあいサロン事業

年間40回開催、延参加者数1,042人、助成金交付額 447,050円

(5) 福祉のまちづくり事業

①防災福祉マップ作成事業・・・火の土、大股の2地区で実施しました。

今後も、地域での見守り力が低下しないよう、自治公民館や民生委員と協力し、1地区でも多く実施していきたいと思ひます。

②ボランティア養成事業

だれもがボランティア活動について理解し、積極的に地域福祉活動に参加できる仕組みをつくることを目的として、中高生、ボランティア活動連絡会、一般を対象に事業を実施しました。

住田高校と年間を通して事業を展開できたことや、中高生、ボラ連、歳末助け合い芸能祭など、活動をリンクさせたことから、地域福祉への関心が高まり、ボランティア活動へのしくみづくりにつながったと思ひます。

〈ボランティア養成講座〉一般、各団体、中高生 計25人参加

・「地域を支えるボランティアの力」秋田看護福祉大学 准教授 吉田守実 氏

〈心といのちの講座〉一般、各団体、社協職員互助会 計74人

・「あなたとあなたの大切な人を守るために…」マイク・リッチンズ 氏

〈中高生への福祉教育・福祉ボランティア〉

・カフェしょうわばしベンチ作成1回・・・住高生 12人

・住高生と高齢者との交流事業・・・グループホームかつこうの入所者を住高祭に招待

③すみたおたすけ隊の活動

中高生の夏・冬休み中にボランティアの日の取り組みと併せた活動を実施

年2回 14世帯訪問 延参加者数78人

④緊急連絡カード設置事業・・・329個設置

⑤おげんき電話利用状況・・・月平均利用者数17.0人 新規0人、利用停止5人

⑥よりあいカフェ事業（重点事業）

地域福祉活動計画に基づき、町内に誰もが気兼ねなく寄りあえる居場所をつくり、認知症、障がい者、ひきこもり者、輪っこちゃん事業利用者、高齢者等の介護予防と社会参加を促進することを目的として、中心型カフェの運営と地域の方が運営する地域型カフェの支援を行いました。

中心型はカフェしょうわばし、カフェあんるすに続き、4月にカフェなるせを開設しました。

地域型は新たに2カ所開設し、13カ所が各地域で開設されています。

中心型、地域型とも、居場所の確保、介護予防、社会参加につながっています。

【中心型カフェ実績】

カフェしょうわばし 毎週火曜日 9時～16時開設（世田米駅 中里家旧店舗）
 カフェあんるす 毎週日曜日 9時～12時開設（アールスデイサービスセンター内）
 カフェなるせ 毎週木曜日 9時～12時開設（下有住地区公民館）

	開催回数	延利用者数	1回あたり人数	相談者数	ボランティア数
カフェしょうわばし	49回	1,968人	40.2人	17人	188人
カフェあんるす	42回	383人	9.1人	1人	74人
カフェなるせ	43回	685人	15.9人	19人	59人
計	134回	3,036人	22.7人	37人	321人

【イベント内容】新規カフェなるせ

開催月	内容	開催月	内容
4月	オープニング記念イベント	10月	オカリナコンサート
5月	シンセサイザーと二胡のコンサート	11月	かまもちづくり
6月	懐メロコンサート	12月	クリスマス会（ケーキづくり）
7月	七夕会	1月	みずき団子作り
8月	体操教室	2月	おはなしころりん/節分豆まき
9月	紙芝居	3月	ひな祭りお茶会

【地域型カフェ実績】

No.	カフェ名称	設置場所	運営者	開設日	年間開催回数	延参加者数
1	菜の花カフェ	民家	3人	第2.4金	23回	246人
2	かじやちゃん	民家	4人	第2.4金	17回	166人
3	野の花カフェ	集会所	3人	第1.3水	24回	190人
4	みねちゃんカフェ	民家	3人	第4木	12回	101人
5	みっちゃんカフェ	製材所事務所	4人	月2回・不定期	22回	192人
6	どんぐりカフェ	民家	4人	第3火	12回	142人
7	ひまわりカフェ	自治公民館	6人	第2.4月	21回	352人
8	ネコちゃんカフェ	集会所	5人	6.7.8月	12回	180人
9	ねむの木カフェ	種鮎売り場		第2月		
10	カフェしゃくやく	民家	3人	第3金	16回	112人
11	あけぼのカフェ	社務所	5人	第1.3土	24回	450人
12	カフェとなり〈新〉	(株)となり	12人	第2.4火	10回	213人
13	すみれカフェ〈新〉	民家	4人	第2水	2回	6人
計	13カ所		56人		195回	2,350人

⑦輪っこちゃん事業（生活困窮者自立支援事業）基幹社協への協力

- ・基幹社協では相談窓口として「ここからセンター」を設置、住田社協にも相談窓口を設置し、社協だより等により利用を啓発しました。
- ・新規相談件数12件 自立支援計画策定数3件

2-2. 生活支援活動の推進

(1) たすけあい金庫資金貸付事業

たすけあい金庫資金は、住田町社協が事業主体となり、低所得世帯に対して応急的な資金の貸付を行い、経済的自立と生活意欲の助長を図ることを目的としております。

平成29年度の新規貸付件数は9件総額348,473円となっており、生活困窮者自立支援事業と連携した事業運営に努めました。

総貸付残元金から償還額を差し引いた当期末貸付金残額は19件1,661,973円となっております。

平成29年度新規貸付	9件	348,473円
平成29年度償還完了	5件	111,000円

単位：円

	件数	金額	年度	件数	貸付決定額
当期末貸付残元金(①+②-③)	19	1,661,973	H29	9	348,473
期首貸付残元金 ①	16	1,574,000	H28	5	130,000
新規貸付額 ②	9	348,473	H27	4	150,000
当期償還額 ③	14	260,500	H26	4	110,000

(2) 生活福祉資金貸付事業(県社協より業務受託)

生活福祉資金とは、低所得者や障がい者あるいは高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長を促し社会参加の促進を図ることを目的とした、都道府県社会福祉協議会が実施主体の事業です。

本年度は2年に一度の償還指導を実施し、何らかの理由で償還が滞っている借受人等に対して相談指導を行うとともに、借受世帯の生活状況の把握に努めました。

平成29年度の新規貸付数は1件(緊急小口資金1件)、延べ相談件数は33件となっております。

平成29年度新規貸付	1件
平成29年度償還完了	6件
平成29年度相談件数	11名 のべ33件

※金額は元金 単位：円

資金種	貸付件数	貸付金合計	償還残額	年度	新規件数	貸付決定額
総合支援資金	7	5,126,000	2,941,560	H29	1	100,000
福祉・教育・小口資金	82	140,308,000	76,529,310	H28	4	4,906,000
離職者支援資金	1	2,400,000	2,085,330	H27	3	3,958,000
計	90	147,834,000	81,556,200	H26	3	7,500,000

◇償還状況

- ・貸付期間中 5件(償還がまだ開始されていないもの)
- ・償還中件数 85件(うち6回以上延滞者29件)

2-3. 共同募金配分事業

①共募一般配分事業

岩手県共同募金会の地域福祉活動事業配分を活用し、町内で福祉活動を行う福祉団体、学校など25団体(事業)に対して配分し、有効に活用していただきました。

【助成金配分一覧】

団体名(事業名)	助成金額	備考
1. 住田町民生児童委員協議会	120,000	30,000円×4地区
2. 住田町身体障がい者協働会	30,000	
3. 世田米小学校ことばを育む親の会	30,000	
4. 音声訳ボランティアりぼん	30,000	
5. 住田町子ども会育成会連絡会	30,000	
6. 特定非営利活動法人カトレア会	30,000	
7. KIT工房	10,000	
8. 仮設住宅	40,000	中上団地3万、本町団地1万
9. 住田町手をつなぐ親の会	30,000	
10. 老人クラブ連合会	60,000	
11. クリスマス会	30,000	
12. 世田米小学校	50,000	
13. 有住小学校	50,000	
14. 世田米中学校	50,000	
15. 有住中学校	50,000	
16. 住田高等学校	50,000	
17. ボランティア講座	65,000	
18. ボラ連情報交換会	40,000	
19. ボランティア団体の保険	100,000	
20. ボランティアの日	43,000	
21. 敬老会	60,000	
22. ふくしだより	290,817	
23. ふれあいサロン	80,000	
24. 介護者リフレッシュ事業	40,000	
25. よりあいカフェ	80,000	
合 計	1,488,817	

②歳末たすけあい配分事業

「みんなで支えあう地域づくり」の精神のもと、在宅者配分においては民生委員の協力の基、対象世帯を調査し、その結果を基に26世帯に計353,000円の義援金を配分しました。

また、施設配分は、町民が入所している県内の32施設にお茶・コーヒー等のセットやティッシュを訪問や郵送によりお届けしました。その他、地域福祉活動の3つの事業に配分し有効に活用されました。

種 別	金 額	内 訳
在宅者配分	353,000円	一人暮らし20世帯、障がい2世帯、生活困難3世帯、長期療養1世帯
施設配分	231,606円	32施設
地域福祉活動等	615,394円	よりあいカフェ215,394円 ふれあいサロン300,000円 ふくしだより100,000円
事務費	40,000円	送料、のし袋他
剰余金	9,028円	次年度地域福祉活動事業費に繰越し
計	1,249,028円	

2-4. 無料法律相談所の開設（協力事業）

日本司法支援センターからの指定を受け、月2回ずつ無料法律相談を開設しました。相談件数は14件（H27-9件、H28-9件）でした。法律の専門家でなければ解決できない深刻な問題を抱えての相談があるので、継続して協力していきます。

2-5. 福祉有償運送事業「おたっしや移送サービス」

平成27年4月から本事業を再開して3年目となり、利用者も定着してきました。移送に携わる運転手はシルバー4人、職員2人、計6人と少ないことや、突然の申し込み、利用時間の重複等もあり、対応が困難なこともあります。利用者には大変喜ばれています。

引き続き、運転手の確保が必要です。

①移送件数

	寝台車		車いす		計
H28	62件	28.4%	154件	70.6%	218件
H29	59件	30.9%	132件	69.1%	191件

②移送先

	病院		その他		計
H28	163件	74.8%	55件	25.2%	218件
H29	191件	100.0%	-	-	191件

2-6. 老人福祉活動の推進

- (1)米寿祝い品の贈呈・・・アツモリソウのお盆
- (2)社協会長杯ゲートボール大会の開催
- (3)社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催
- (4)住田町老人クラブ連合会活動の支援(事務局を受託)

老人クラブ活動を通じて仲間づくりをし、孤立することなく、地域で支え合う基盤をつくっていくために、「生きがいと健康づくり活動の推進」「ふれあい活動の推進」「社会奉仕活動の促進」を基本方針として、活動を支援しました。29年度には21単位クラブ、会員数1,460人で、徐々に減少しています。

主な事業名	場 所	参加者数
第6回ふれあいグラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	住田105人・高田73人
町老連ゲートボール大会	河川公園	18人
町老連グラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	97人
平成29年度いきいきシニアスポーツ大会	県営運動公園	52人
気仙地区3老連合同カーリンコン交流大会	大船渡市市民体育館	住田27人・高田33人 大船渡69人
第48回岩手県老人クラブ大会	遠野市民センター	13人
町老連第1回ボッチャ大会	住田町社会体育館	29人
第46回全国老人クラブ大会〈曙クラブ表彰〉	ロームシアター京都	曙クラブ会長・事務局
大名湯治の会	西鉛温泉愛隣館	68人
ふれあい絵手紙教室	山谷集会所	10人
	火の土公民館	4人

2-7. 民生児童委員活動の推進（地域見守り体制の整備）

平成29年度は、民生児童委員の全国一斉改選から1年目として、継続25人、新規9人の体制で活動しました。

「地域福祉活動の推進」「要援護者の早期発見と調査活動の展開」等を重点事業として、ふれあいいきいきサロンの実施、緊急連絡カードの設置、福祉票や要援護者台帳の整備等を行いました。また、地域福祉活動計画の中間年度として、重点事業のよりあいカフェにも積極的に協力しました。今後も民生児童委員協議会活動の支援をとおして、地域の見守り体制や居場所づくり等を推進していく必要があります。

①相談・支援件数(民生児童委員活動実績報告書より)

内容別

相談種別	件数
1.在宅福祉	44
2.介護保険	23
3.健康・保健医療	37
4.子育て・母子保健	11
5.子供の地域生活	25
6.子供の教育・学校生活	15
7.生活費	21
8.年金・保険	15
9.仕事	15
10.家族関係	44
11.住居	7
12.生活環境	17
13.日常的な支援	152
14.その他	100
計	526

分野別

相談種別	件数
1.高齢者に関する事	295
2.障害者に関する事	15
3.子供に関する事	73
4.その他	143
計	526

②いきいきふれあいサロン事業実施状況

年度	開催地区	開催回数	延参加者数
H24	21	49	1,241
H25	19	47	1,280
H26	20	49	1,330
H27	22	51	1,326
H28	24	49	1,226
H29	25	40	1,042

③福祉票整備状況

独居世帯	227
高齢者世帯	116
要介護世帯	83
計	426

④民生児童委員定例会・研修会の開催

開催月	内 容	場 所
4月	総会 研修:「住田町の介護保険・高齢者施策について」 地域包括支援センター 石崎保健師	農林会館
6月	日帰り研修:車内研修「新任民生児童委員の活動を通して感じたこと」 増田町の内蔵・街並みの見学	秋田県増田町
8月	研修:「全国民生児童委員大会参加報告」金野会長 事務連絡:地区民協活性化事業、児童福祉部会について 岩手県民生児童委員大会会長表彰祝賀会	保健福祉センター
10月	研修:「アルコール問題の現実と再飲酒防止の活動」 大船渡病院 佐々木臨床心理士・熊谷看護師 事務連絡:歳末たすけあい義援金配分調査・福祉票整備について 災害時要援護者登録台帳の整備について	町民ホール 保健福祉センター
12月	研修:「共生の町づくりについて」神田町長 事務連絡:成年後見制度についてのお知らせ(保福課) 全国民生児童委員連合会会長表彰被表彰者の紹介 岩手県社会福祉大会会長表彰祝賀会・忘年会	松島家
3月	民生児童委員・一般合同研修会: 「共に地域で幸せに暮らす～町民後見人の活用～」 東京大学大学院 特任専門職員 東氏 事務連絡:民生委員・児童委員の日 活動内容の検討について	町民ホール

⑤地区民協開催状況

世田米地区民協	6回(川口・大股地区民協との合同開催1回)
川口・大股地区民協	5回(世田米地区民協との合同開催1回)
下有住地区民協	5回(行事への協力2回)
上有住地区民協	5回

⑥児童福祉部会の活動・・・主任児童委員・女性民生委員13人により構成
研修「児童虐待の現状と対応について」一関児童相談所 佐藤伸一 氏
委員11人、保福課1人、事務局2人

⑦民生委員・児童委員の日の取り組み(H29.5.13)
「民生委員・児童委員PRチラシ」による担当地区の訪問活動

⑧地区民協活性化事業の取り組み(共募助成事業)

地区民協名	内 容	人数	助成経費
世田米	住民健康講座「元気で長生きするために」	72人	23,668円
川口・大股	高齢者・地域の方とのお楽しみ交流会	71人	36,322円
下有住	下有住を語る会	75人	30,000円
上有住	住民健康講座「元気に体を動かそう」	43人	30,000円

2-8. シルバー人材センターの運営

シルバー人材センターが発足して3年目、受託事業の時期や内容の予測がつくようになり実際に活動できる会員も定着してきました。また、28年度に引き続き、町道の草刈り作業を受託したことにより、公共事業の配分金が多くなりました。

今後は、独居や高齢世帯、遠方から空き家となった実家を管理する方等の増加が予想され、事業受託が多くなると思われることから、登録会員の増加、さらに実際に活動できる会員の増加をめざし、町内に周知していく必要があります。

		28年度	29年度
登録会員	男	33人	30人
	女	19人	18人
	計	52人	48人
公共事業の受託	延活動会員数	179人	272人
	配分金	2,817,650円	4,154,560円
民間事業の受託	延活動会員数	601人	740人
	配分金	2,830,892円	2,895,400円

2-9. ボランティア活動連絡会の支援

平成27年度にボランティア活動連絡会の再構築を図り、加入団体は18団体、会員数156人でした。すみたおたすけ隊と合同でのボランティアの日の活動や歳末たすけあい芸能祭の開催、ボランティア講座やよりあいカフェへの協力等の活動を行いました。

会の予算から、全会員及びボランティアをする中高生にボランティア活動保険を掛けて、安心して活動ができるよう支援しました。

【歳末たすけあい芸能祭】平成29年12月3日(日)住田町農林会館
前売券349枚 当日券132枚 計481枚 売上金205,600円
出演数22団体、特別出演1団体、ボランティア参加者数 28人

2-10. 日本赤十字社住田町分区事務局

日本赤十字会員の募集(会費募集)・・・年1回(5月) 一般 1,790件 894,900円
法人 2件 20,000円

献血推進協議会への助成 30,000円
弔慰金の交付・・・火事(2月)1件

2-11. 災害支援・災害対応関連

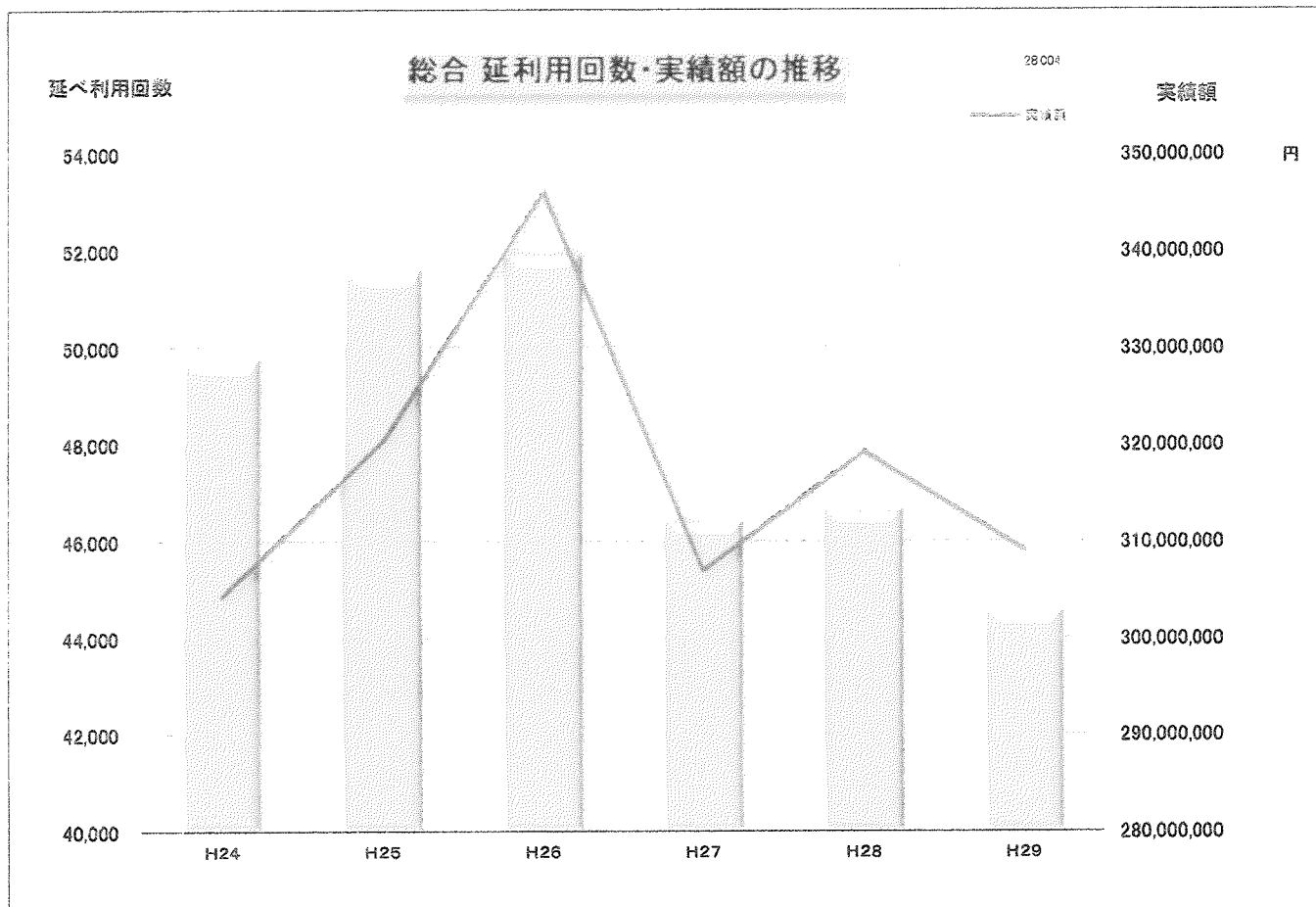
3月9日の大雨による河川の増水における対応
高齢世帯の安否確認、避難対応を包括支援センター、担当民生委員、担当ケアマネと共に実施・・・24世帯

2-12. 福祉だよりの発行、ホームページの更新

福祉だより年4回発行・・・5月・8月・12月・2月
ホームページ更新 37回

3 在宅福祉活動の推進

介護保険サービス事業の全体の実績額と延べ利用回数



平成30年3月31日現在の利用者

年度	実績額	前年度比	延利用回数	前年度比
H24	304,236,307	7,911,220	49,792	828
H25	320,174,893	15,938,586	51,670	1,878
H26	346,091,002	25,916,109	51,948	278
H27	306,919,224	△ 39,171,778	46,467	△ 5,481
H28	319,256,620	12,337,396	46,685	218
H29	309,086,593	△ 10,170,027	44,600	△ 2,085

事業所	利用者	昨年度(H28)
ケアマネ	211人	223人
訪問介護	110人	114人
訪問入浴	14人	19人
アンルス	72人	73人
とだて	60人	64人
かっこう	9人	9人

3-1 居宅介護支援事業(ケアマネ事業)

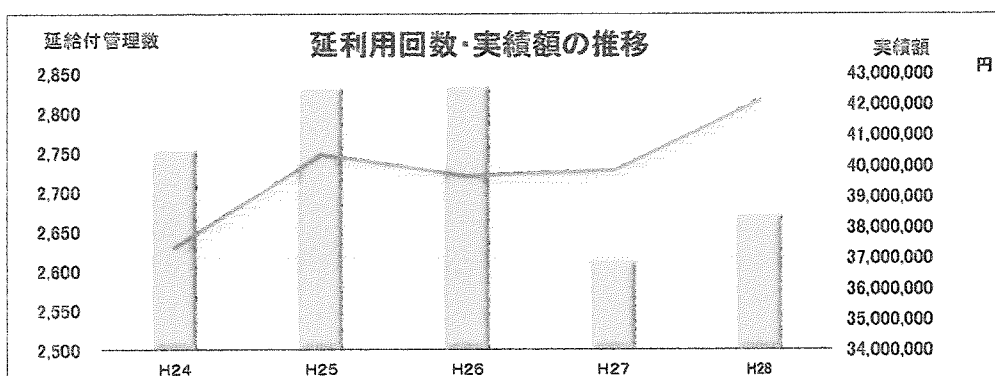
本人及び家族等の希望や心身の状況を考慮し、適切なサービスが利用できるように町、各事業所や施設との連携を行いながら、ケアプランの作成を行いました。医療機関へも頻回に足を運び、入退院の調整も積極的に行い、スムーズな連携や在宅におけるより効果的な治療につなげるケアプラン作成も行いました。また、介護支援専門員実務研修者の受け入れも積極的に行いました。なお、要支援1・2及び総合支援の対象者と認定された方へのケアプランは、町から委託を受けて作成しています。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート	主任ケアマネ
	8	8	0	7	0	0	1	1

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	月平均利用者数	192.3人	22.4人	214.7人
	ケアマネ1人当たり件数	27.5人	3.2人	30.7人

年度	実績額	延給付管理数
H24	37,324,000	2,754
H25	40,344,350	2,831
H26	39,640,890	2,833
H27	39,815,750	2,612
H28	42,102,480	2,670
H29	40,224,820	2,577



利用者実績(要介護・介護予防)

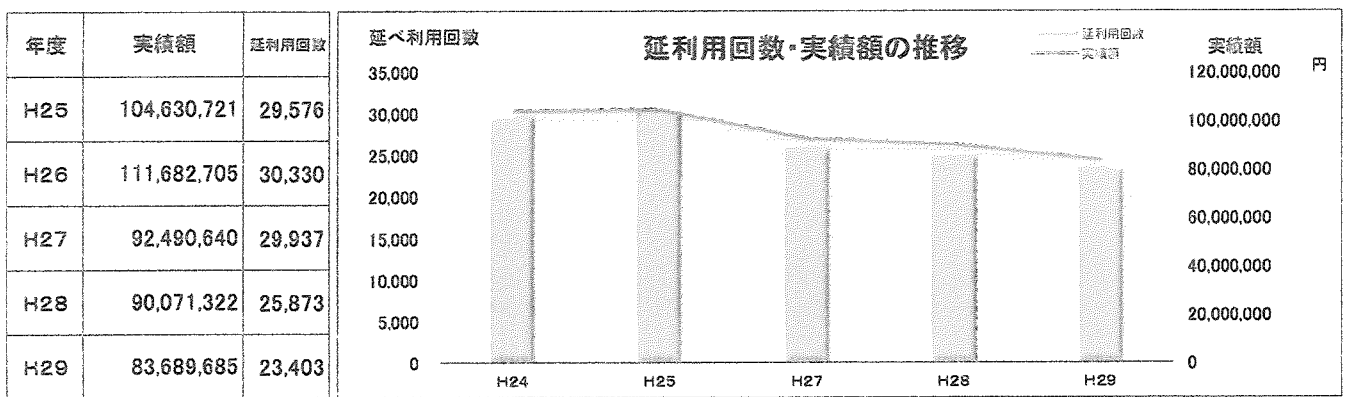
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
要介護1	61	61	56	60	58	60	62	59	58	58	54	51	698	768
要介護2	64	67	64	61	63	63	66	60	64	63	63	63	761	783
要介護3	35	32	32	39	35	33	35	35	39	38	40	40	433	405
要介護4	22	22	22	24	25	27	24	23	23	23	21	23	279	284
要介護5	12	12	11	10	11	11	10	11	12	11	14	12	137	189
介護合計	194	194	185	194	192	194	197	188	196	193	192	189	2308	2429
	月平均192.3件													
要支援1	2	2	3	4	5	5	5	6	5	5	5	3	50	41
要支援2	18	18	17	19	18	18	18	17	19	19	19	19	219	200
支援合計	20	20	20	23	23	23	23	23	24	24	24	22	269	241
	月平均22.4件													
利用者実績合計	214	214	205	217	215	217	220	211	220	217	216	211	2577	2612
	月平均214.7件													

3-2 訪問介護事業(ヘルパー事業)

訪問介護では、自立支援を目的とするため、利用者の有する能力を活用できるサービスの提供を行いました。障がい者の利用もあることから、関係機関と連携しながら事業をすすめました。また、職員の質の向上を図るため、各種研修会へは積極的に参加し、事業所内でのケース検討も定期的に行いました。今後ともより良いケアができるよう専門職としての視点を磨いていきます。

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
	22	22	0	1	1	16	4

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	1日平均訪問回数	58.3回	5.8回	64.1回
	月平均訪問回数	1774.4回	175.9回	1950.3回
	月平均利用者数	86人	25人	111人



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
1日当りの訪問回数	71	64	64	64	65	68	65	62	63	63	63	59	58	68
延べ訪問回数	2,130	1,973	1,907	1,974	2,009	2,047	2,006	1,854	1,964	1,938	1,761	1,841	23,404	24,768
要介護1日当り訪問回数	65	58	58	58	60	63	59	56	58	57	57	54	58	62
要介護延べ訪問回数	1,939	1,798	1,727	1,787	1,851	1,876	1,823	1,679	1,791	1,758	1,591	1,673	21,293	22,470
介護予防・総合1日当たり訪問回数	6	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	5	6	6
介護予防・総合延べ訪問回数	191	175	180	187	158	171	183	175	173	180	170	168	2,111	2,298
要介護1	22	20	19	21	19	22	20	21	22	24	20	24	254	286
要介護2	30	27	24	26	24	26	27	24	24	22	22	23	299	287
要介護3	13	11	13	13	13	13	15	16	18	19	18	17	179	157
要介護4	20	19	19	17	21	22	19	18	18	15	14	14	216	177
要介護5	9	8	8	7	8	8	8	6	6	7	6	6	87	125
介護合計	94	85	83	84	85	91	89	85	88	87	80	84	1,035	1,032
総合支援	2	2	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	36	
要支援1	6	6	6	6	6	7	8	7	8	8	8	7	83	97
要支援2	16	16	15	15	15	15	16	17	16	15	15	15	186	294
支援・総合合計	24	24	24	25	25	25	27	27	27	26	26	25	305	391
利用者実績合計	118	109	107	109	110	116	116	112	115	113	106	109	1,340	1,573

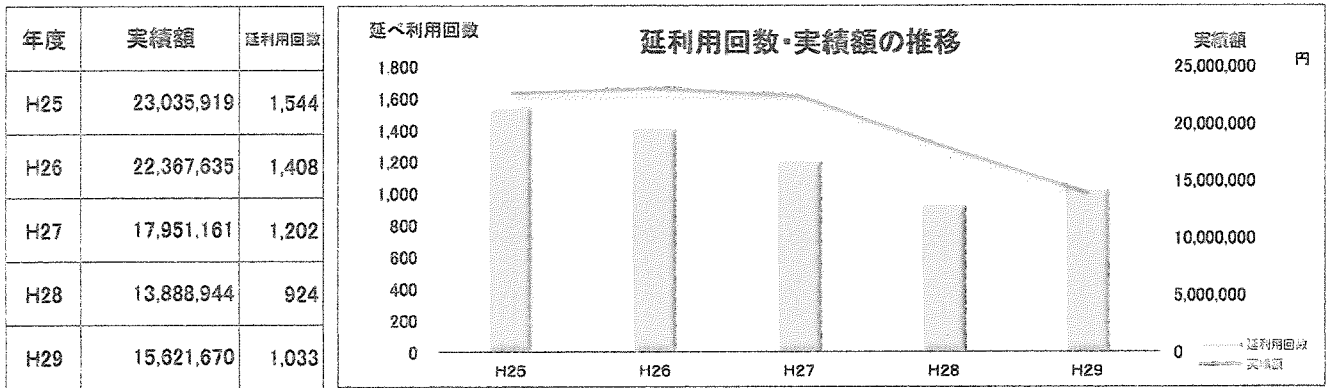
3-3 訪問入浴事業

利用者のショート等の利用により、安定した利用者の確保は難しくなっています。そのため、週4日の稼働で様子を見ている状態ですが、利用者様が安心して入浴できるサービスを行いました。また、奥州市社協の訪問入浴事業の廃止により、訪問入浴車両が譲渡されました。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	男	女	職員数	正職員	嘱託	準職員	パート	介護員	看護師
	1	2	3	1	0	2	0	2	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
月平均延べ利用者数	86人	0	86人
1日平均利用者数	4.1人	0	4.1人



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	20	23	22	21	23	21	22	23	18	23	18	20	254	283
1日当りの利用者数	4.1	4.1	3.8	4.3	4.0	4.5	4.3	3.1	4.6	3.4	4.8	4.1	4.1	3.3
延べ実利用者数	82	95	83	90	92	94	95	72	83	79	86	82	1,033	924
要介護1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	6	0
要介護2	3	2	2	1				1	1	1	1	1	13	25
要介護3	3	3	3	2	2	3	3	2	4	3	4	4	36	32
要介護4	7	7	7	8	8	9	9	8	9	7	6	5	90	49
要介護5	4	5	4	5	5	4	4	3	3	3	3	3	46	61
利用者実績合計	17	17	16	16	15	17	17	14	18	15	15	14	191	167
介護予防延べ利用者数														0
介護予防1日当り利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

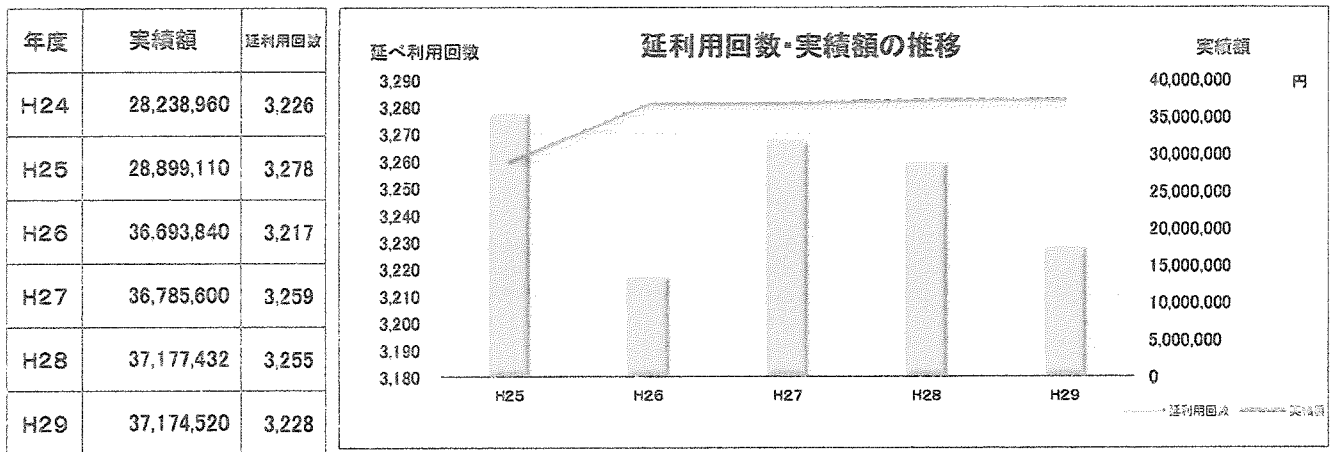
3-4 グループホーム かつこう

開所し8年が経過しました。デイサービスセンターとだてとの交流や、食事会、季節の行事等、地域の方々に見守れながら地域とふれ合う機会を持ち、楽しみが感じられる生活となるようサービスを提供して来ました。9人の個性を大切にしながら家庭的な雰囲気の中で支援できるよう心がけております。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
	11	9	2	3	0	2	6

【利用者数】	要介護1	1人	要介護4	2人
	要介護2	1人	要介護5	0人
	要介護3	5人	合計	9名



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	7
要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	45
要介護3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59	31
要介護4	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23	16
要介護5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
利用者実績合計	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	107	107
延べ利用者日数	230	262	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3,228	3,255

3-5 とだて通所介護事業所(デイサービス事業)

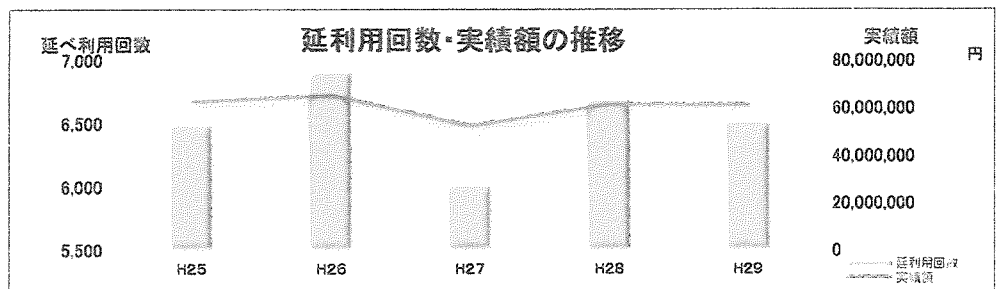
とだての利用延数のうち要介護3～5の利用者の占める割合は36.46%と中重度の利用者が増えており、看護師や介護福祉士の資格を持つ職員を配置し、利用者が安心して利用出来る体制でサービスの充実に努めました。今後も利用者や家族、地域・関係機関と連携しながら、更なるサービスの向上と利用者が安心して過ごせる環境の構築を目指します。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	男	女	職員数	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	介護員	調理師
	2	10	12	5	0	4	3	2	3	6	1

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	1日平均利用者数	18.4人	2.5人	20.9人
	月平均延べ利用者数	477.6人	63.9人	541.5人
	利用割合	88%	12%	100%

年度	実績額	延利用回数
H25	62,483,759	6,490
H26	64,960,623	6,907
H27	52,168,382	6,008
H28	61,313,904	6,683
H29	60,804,079	6,499



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	26	26	26	26	27	26	26	26	27	24	24	27	311	311
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		30
1日当りの利用者数	20.3	21.7	21.2	21.2	20.3	21.4	21.0	21.5	19.8	20.8	20.0	21.6	20.9	21.5
要介護1日当りの利用者数	17.8	19.3	19.0	19.0	18.3	18.9	18.5	18.9	17.4	18.0	17.1	19.0	18.4	18.9
介護予防1日当り利用者数	2.5	2.4	2.2	2.2	2.0	2.5	2.5	2.6	2.4	2.8	2.9	2.6	2.5	2.6
要介護1	17	16	17	16	15	14	14	14	14	15	14	14	180	221
要介護2	14	15	15	15	15	18	17	18	17	16	15	17	192	209
要介護3	11	10	10	10	11	11	11	11	10	10	11	13	129	104
要介護4	6	6	7	7	5	6	6	6	7	5	5	4	70	64
要介護5	1	2	2	1	1	1		1	1	1	2	2	15	43
要介護合計	49	49	51	49	47	50	48	50	49	47	47	50	586	641
要支援1	4	4	3	3	2	3	3	3	2	2	2	2	33	54
要支援2	7	6	6	6	6	8	7	8	8	8	8	8	86	86
介護予防合計	11	10	9	9	8	11	10	11	10	10	10	10	119	140
1月当たりの利用者合計	60	59	60	58	55	61	58	61	59	57	57	60	705	781
1か月要介護延べ利用者数	464	500	493	495	493	491	481	491	469	432	411	512	5,732	5,871
1か月介護予防延べ利用者数	64	63	58	56	55	65	65	68	66	68	68	71	767	812
延べ利用者数	528	563	551	551	548	556	546	559	535	500	479	583	6,499	6,683

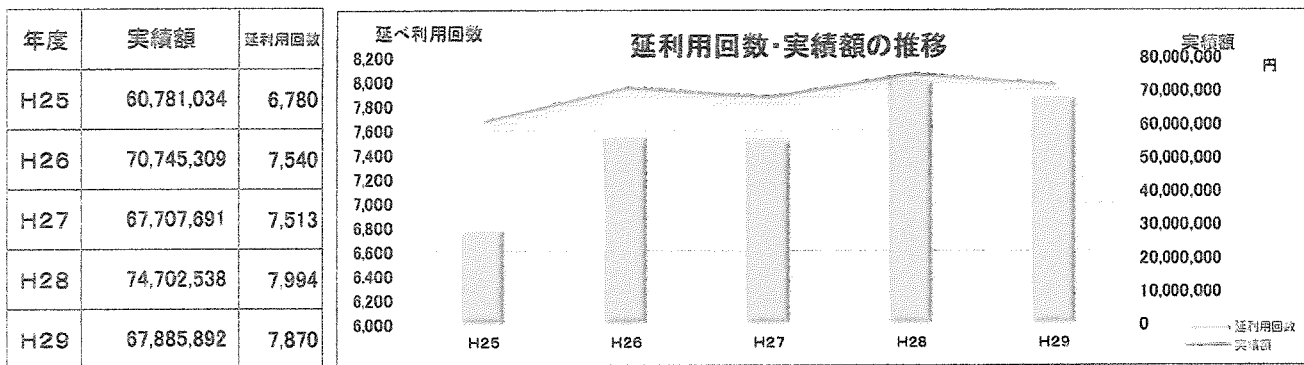
3-6 アンルス通所介護事業所(デイサービス事業)

利用者や家族と相談しながら個々の目標を設定、活動プログラムを組み、前向きに生活していただけるように働きかけをしました。運動会や文化祭等にも出かけたり、保育園児をお茶に招待したり、地域の方々との交流を積極的に図りました。家族等の都合で緊急の利用にも柔軟に対応し受け入れをしました。また、職員の質の向上にも努め職場内外の各種研修会も積極的に参加しました。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	男	女	職員数	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	介護員	調理師
	2	12	14	4	0	6	4	2	5	6	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
1日平均利用者数	22.8人	2.5人	25.3人
月平均延べ利用者数	592.3人	63.5人	655.8人
利用割合	90.3%	9.7%	100%



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	26	27	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	311	311
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	360
1日当りの利用者数	23.6	23.4	23.3	25.8	24.9	26.4	26.1	25.8	25.1	26.3	27.2	26.0	25.3	25.7
要介護1日当り利用者数	21.7	21.1	20.8	23.2	21.9	23.4	23.3	23.3	22.9	24.0	24.9	24.0	22.8	23.9
介護予防1日当り利用者数	1.8	2.3	2.5	2.6	3.0	3.0	2.8	2.5	2.2	2.3	2.3	2.1	2.5	1.8
要介護1	20	20	20	20	21	25	26	26	25	24	23	22	272	263
要介護2	27	26	22	22	22	22	22	19	21	21	21	21	266	291
要介護3	9	7	9	9	7	8	8	10	9	9	11	12	108	124
要介護4	2	2	3	3	4	4	4	4	3	3	3	3	38	47
要介護5	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4	4	4	33	35
介護合計	60	57	56	56	56	61	63	62	61	61	62	62	717	760
要支援1	3	3	3	6	6	6	6	5	5	4	4	3	54	21
要支援2	8	10	9	8	10	10	10	9	9	9	9	9	110	73
支援合計	11	13	12	14	16	16	16	14	14	13	13	12	164	94
1月当たりの利用者実績合計	71	70	68	70	72	77	79	76	75	74	75	74	881	975
要介護延べ利用者数	565	571	540	604	591	608	606	607	595	576	598	647	7,108	7,426
介護予防延べ利用者数	48	62	66	67	80	78	72	64	58	56	55	56	762	568
延べ利用者数	613	633	606	671	671	686	678	671	653	632	653	703	7,870	7,994

3-7 障がい者福祉サービス支援

入院、施設入所等で利用者は減少していますが、自宅を訪問し、身体介護(入浴、排せつ等)や家事援助(調理、掃除、洗濯等)生活に関する相談や支援等を行いました。

(居宅介護サービス:訪問介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
利用者数	10	10	10	9	10	10	11	12	12	11	10	9	124	140
延べ訪問回数	84	95	93	86	97	83	94	140	147	127	95	110	1,251	2,240
1日当りの利用者回数	7.0	7.9	7.8	7.2	8.1	6.9	7.8	11.7	12.3	10.6	7.9	9.2	8.7	6.1

(訪問入浴サービス)

自宅を入浴準備を備えた専用車で訪問し、自力または、家族の介助による入浴が困難な方に、身体の清潔保持、心身機能の維持等を行いました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	20	23	22	21	23	21	22	23	18	23	18	20	254	283
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	2
延べ訪問回数	3	7	6	7	7	6	6	2	0	0	0	0	44	118
1日当りの利用者回数	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		

3-8 高齢者福祉センター(アールス居住)

冬期間や自宅での一人暮らしが困難な方が利用しました。今年度は、6月から9月の利用者はありませんでしたが、緊急利用ができるように職員の配置をしました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
入居者数	2	2	0	0	0	0	1	2	5	7	7	7	33	46

平成29年度 庶務報告

月日	行 事	場 所	出席者
4月1日	事務局会議		事務局
"	辞令交付式		三役、全職員
7	世田米小学校入学式	世田米小学校	会長
"	仮設連絡会議		畠山
8	住田高校入学式	住田高校	菅野
11	理事会	グリーンベル高勸	三役、管理者 他
4月3日	辞令交付	研修室	全職員対象
7	世田米小学校 入学式	世田米小学校	会長
"	日常生活自立支援事業第1回生活支援員会議	大船渡・キッチン・エン	中里
10	無料弁護士相談		
12	ソレキア来所		
"	日赤地区分区分担当課長及び事務担当者説明会	日赤岩手支部	局長、中里
13	民協三役会	機能訓練室	
14	行政連絡員会議	町民ホール	局長
"	シルバー監査・理事会	研修室	中里
"	管理者会議	機能訓練室	
17	モデル事業所指定書交付	大船渡警察署	会長、中里
"	ボラ連役員会	研修室	
18	民協監査	研修室	
"	民協理事会	研修室	
"	弁護士交流会	ケラッセ	
20	カフェなるせ開所式	下有住地区公民館	
21	日赤県支部	日赤岩手支部	中里
"	県シルバー第1回事務局会議	ホテルロイヤル盛岡	中里、松田
"	職員研修	グリーンベル高勸	職員対象
22	更生保護女性の会総会	研修室	会長
24	愛・EYE交通ふれあい隊 委嘱状交付	大船渡警察署	畠山
"	ボラ連総会	研修室	
26	社会保険担当者研修	さくらホール	佐藤(麻)
"	民協定例会	多目的ホール	
27	シルバー定時社員総会	研修室	
28	日赤募金配布		
"	生活困弱者自立支援第1回調整会議	YSセンター	佐藤(善)
5月1日	生涯学習推進本部会議	町民ホール	会長
"	無料弁護士相談		大沼弁護士
3	中上マッサージラボ		
4	本町マッサージラボ		
8	昆会計事務所会計指導		
"	気仙広域老連会議	YSセンター	中里、佐藤善智
9	町共募委員会	研修室	佐藤善智
10	無料弁護士相談		
12	老連監査	機能訓練室	中里、佐藤善智
"	老連理事会	機能訓練室	中里、佐藤善智
15	管理者会議	機能訓練室	
"	衛生委員会	機能訓練室	
"	三役会	機能訓練室	
17	気仙地域精神保健福祉担当者連絡会	大船渡病院	菅野英子、佐々木ゆかり
"	気仙地区社協連絡会総会	グリーンベル高勸	三役、局長他3名
18	ソレキア来所		
"	会計事務所会計指導		
19	老連総会	多目的ホール	中里、佐藤善智
"	両向サロン		
22~23	市町村社協部会基礎研修	ふれあいランド岩手	佐々木ゆかり
22	市町村共同募金委員会視察研修	滝沢市福祉センター	菅野、佐藤(善)
23	第1回住田町健康づくり推進協議会	町民ホール	会長
"	世田米・川口大股地区民協交流会	大股地区公民館	

月日	行 事	場 所	出席者
5月24日	決算監査	ボランティア室	三役、監事
24	企画委員会	ボランティア室	企画委員、三役、局長
26	第2回生活困窮者支援調整会議	YSセンター	中里
"	移送サービス情報交換会	松嶋家	局長、中里、松田
"	無料弁護士相談		
30	未来かなえ機構理事会	シーパル大船渡	会長
31	理事会	研修室	
"	献血推進協議会		局長
31	第1回 理事会	研修室	
6月1日	介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会	研修室	会長
"	シルバー人材センター班長・連絡員会議	松嶋家	中里、松田
"	ジャパングルツアー福祉車両贈呈式	ふれあいランド岩手	会長、畠山
"	ふれあいグラウンドゴルフ大会	町営球場	菅野副会長、中里、佐藤(善)
8	主任児童委員研修会	岩手産業会館	畠山
14	身体障害者共助会総会	ボランティア室	菅野
"	管理者会議		管理者
"	市町村民児協事務局連絡会議	ふれあいランド岩手	畠山
15	第1回 評議員会	多目的ホール	
"	第2回 理事会	グリーンベル高勸	
15~16	支え合いマップインストラクター養成講座	釜石地区合同庁舎	佐藤善智
16	県南地域包括・在宅介護支援センター協議会研修	みやもり荘デイサービスセンター	菅野英子
17	大股お楽しみ会(民協)	大股地区公民館	畠山
19	大船渡警察署 菅原氏来所		
"	生活支援コーディネーター連絡会	アイーナ	菅野、佐々木ゆかり
21	第26回町老連会長杯ゲートボール大会	町河川公園	中里、佐藤善智
"	第1回被災者支援沿岸内陸連絡会	岩手県公会堂	畠山
"	坂本地区サロン		菅野
23	福祉サービスの苦情を考えるセミナー	ホテルルイズ	中里、第三者委員
"	大船渡市生活困窮者自立支援事業第3回支援調整会議	YSセンター	穰
26~27	社会福祉従事者新任職員研修	岩手産業文化センター アピオ	佐藤善智
27	平成29年岩手県ボランティア団体連絡協議会総会	ふれあいランド岩手	松田・菅野
28	町老連杯グラウンドゴルフ大会	町営球場	佐藤善智
"	無料弁護士相談		
29	民協視察	秋田	畠山
30	岩手県権利擁護地域研修会	大船渡合同庁舎	佐々木ゆかり
"	第10回高齢者健康体力づくり指導者セミナー	県営武道館	菅野英子、柘植孝子
7月7日	気仙地域の障がい福祉サービス事業所等との意見交換会	大船渡病院	中里
10	シニアスポーツ大会会議	YSセンター	佐藤善智
"	事務局会議	事務局	事務局
11	市町村社協事務局長・地域福祉担当課長会議	矢巾活動交流センターやほばく	局長
"	住田町地域医療対策協議会総会	町民ホール	会長
"	川口・大股地区民協		畠山
12	ボランティア活動連絡会視察研修	西和賀町 小鷲沢公民館	松田、菅野
13	アールス テーブル片付け		
13~14	第8回赤い羽根全国ミーティング	全国社会福祉協議会	佐藤善智
14	身体障害者福祉大会	盛岡・都南	佐々木ゆかり
"	上有住地区民協		畠山
18~20	住田高校インターンシップ	アールス	
18	第3回 県共募理事会	ふれあいランド岩手	会長
"	管理者会議	機能訓練室	
"	第2回衛生委員会	機能訓練室	
19	世田米地区民協	研修室	菅野、畠山
19~20	支え合いマップインストラクター養成講座	釜石地区合同庁舎	佐藤善智
20~21	市町村老連会長事務局長会議	愛隣館	局長、老連会長
21	安全運転管理者	リアスホール	中里、佐々木穰
21	百寿お祝い(社協13:00出発予定)	遠野(グループホーム)	菅野副会長
24~25	社会福祉法人役員研修	アイーナ	村上副会長
25	おたすけ隊打ち合わせ		

月日	行 事	場 所	出席者
7月25日	要保護児童対策地域協議会第1回実務者会議	町民ホール	菅野英子
26	すみたおたすけ隊		
27	昆会計事務所来訪		
〃	第1回住田町老連会長会議	グリーンベル高勘	
28	生活困窮者自立支援第4回調整会議	大船渡YSセンター	中里
〃	四半期監査	ボランティア室	
〃	三役会	研修室	
29	住田町 夏祭り		
31	シルバー安全適正就業推進研修会	ホテルルイズ	中里
〃	地域福祉活動CSW養成研修会	ケアセンター南昌	菅野英子
8月1日	在宅介護者リフレッシュ		菅野、中里、ゆかり
2	すみた荘夏祭りボランティア	すみた荘	社協ボランティア
3	第三者委員会	グリーンベル高勘	
〃	県シルバー来所		
4	市町村社協会長懇談会	ホテルニューカーリーナ	会長
7	ボランティア講座	多目的ホール	
〃	ケアマネ受験対策講座	研修室	
8	日常生活自立支援		中里
10	カフェしようわばし高校生ベンチ作成		
〃	納涼会	グリーンベル高勘	役職員、職員
18	三役会	ボランティア室	
〃	未来かなえ機構第2回 理事会	陸前高田市コミュニティーホール	会長
19～20	社会福祉士指導養成講座研修	県立岩手大学	佐々木ゆかり
22	気仙地区身体障がい者スポーツ交流	大船渡市役所	佐々木ゆかり
〃	友愛活動研修会	ふれあいランド岩手	佐藤善智
23	東峰ふれあいサロン		
24	岩手県民生委員児童委員大会	岩手県民会館	畠山
〃	百寿御祝 紺野ハルミ様	すみた荘	会長
25	太陽の子等のつどい	陸前高田市役所	佐々木ゆかり
〃	理事会	研修室	
27	24時間テレビ募金		
29	ボランティア・市民活動センター企画委員会	矢巾町活動交流センターやはばく	菅野英子
30	民協定例会	松嶋家	畠山
〃	シニアスポーツ大会練習	福祉センター前	佐藤善智
30～9/1	地域福祉活動先進地視察研修	兵庫・宝塚市社協、伊賀市社協	会長
9月1日	シルバー有料職業紹介指導研修会	仙台	中里、松田
2	いきいきシニアスポーツ大会	盛岡	中里、善智
4	気仙地区社会福祉協議会職員研修会	YSセンター	畠山
〃	障がい者不利益取扱い相談窓口職員研修会	ホテルルイズ	中里
4～5	世田米中学校職場体験学習	デイサービスセンターとだて	
6	民協児童福祉部会	グリーンベル高勘	畠山
〃	アールス20周年記念第1回実行委員会	機能訓練室	
8	面接・三役会	ボランティア室	三役、局長、課長
〃	ケアマネ対策講座	研修室	対象者
11	老連単位クラブ会長会議	研修室	善智
12	県立大ソーシャルワーク現場実習受入2名	しようわばしかフェ	菅野
13	気仙苑 敬老会	気仙苑	会長
14	保健センター ワックスがけ		
〃	勝久会高田施設敬老会	松原苑	村上副会長
〃	無料弁護士相談	ボランティア室	
15	すみた荘 敬老会	すみた荘	菅野副会長
〃	第1回社会教育委員会並びに公民館運営審議会	住田町役場 2階庁議室	会長
17	百寿 篠崎直江様	篠崎様宅	会長
〃	敬老会	各地区公民館にて	理事、評議員
17～18	台風18号避難所対応	上有住地区公民館、下有住地区公民館	
19	郵便局長会福祉機器贈呈式	グループホームかつこう	会長
〃	防災福祉マップ	火の土公民館	地域福祉
20	ニュースポーツ大会(カーリコン)	大船渡市民体育館	善智

月日	行 事	場 所	出席者
21	職員研修	多目的ホール	役員・職員対象
22	世田米民協	研修室	皇山
〃	リハビリ研修	松原苑	善智
25	第21回佐々木利長杯グラウンドゴルフ大会	生涯スポーツセンター	地域福祉
26	昆会計事務所会計指導		穰
27	管理者会議・第3回衛生委員会	機能訓練室	管理者
〃	三役会議		三役、局長、課長
28	経営戦略セミナー	ふれあいランド	局長
〃	気仙地区民生員・児童委員研修会	大船渡地区合同庁舎	皇山
〃	しあわせどっとこむ会議	YSセンター	善智
29	第6回生活困弱者自立支援調整会議	YSセンター	中里
10月1日	住田高校 文化祭	県立住田高等学校	菅野、善智
1	住田町カップ大会		
2	住田町募金委員会	研修室	善智
3	第48回岩手県老人クラブ大会	遠野市民センター	菅野、善智
4	気仙地区身体がい者スポーツ交流会	大船渡市民体育館	ゆかり、皇山
6	ボランティア活動研究会	ふれあいランド岩手	皇山
〃	気仙地区障がい者作品展実行委員会	住田町役場町民ホール	ゆかり
10	有中感謝状贈呈	有住中学校	会長、善智
10～11	東大ゼミ	東京大学	局長
11	住田町老連第1回ポッチャ大会	住田町社会体育館	善智
12	社協会長杯ゲートボール大会	住田町河川公園	中里・菅野・ゆかり
〃	中堅民生委員児童委員研修会	奥州市文化センター2ホール	皇山
〃	支え合いマップインストラクター養成講座	釜石地区合同庁舎	善智
〃	ゴルフ協会寄付	社協	会長
〃	世田米中学校感謝状	世田米中学校	会長、善智
〃	住田高校赤い羽根募金寄付	社協	会長、善智
13	高齢者のための権利擁護セミナー	アイーナ	GHかつこう運営推進委員他
18～20	第46回全国老人クラブ大会	京都・ロームシアター京都	善智
18	社協会長杯グラウンドゴルフ大会	住田町営球場	中里
19	民協定例会	町民ホール、研修会	菅野、皇山
20	デイケア交流会(あゆっこ)		ゆかり
23	ボランティア活動連絡会理事会	研修室	ボラ連
〃	淑徳大学来訪		皇山
24	第2回県社協CSW研究会視察研修	しょうわばしカフェ、研修室	局長、菅野
〃	坂本サロン		皇山
〃	インフルエンザ予防接種	グループホームかつこう	かつこう、とだて、あんるす
25	上有住地区民協	五葉地区公民館	菅野、皇山
〃	インフルエンザ予防接種	住田診療センター	事務局、居宅、ヘルパー
〃	管理者会議		管理者
26	第1回共同募金会運動研究委員会	ふれあいランド岩手	局長
〃	文化祭作品搬入		菅野、ゆかり
27	インフルエンザ予防接種	住田診療センター	事務局、居宅、ヘルパー
〃	四半期監査予定	ボランティア室	三役、局長他
〃	三役会		三役、局長、課長
〃	第7回大船渡市生活困弱者自立支援調整会議	YSセンター	中里
28	東大ヒアリング	下有住地区公民館	局長、菅野、皇山
29	農業まつりイベント募金	庁舎前駐車場	善智
30	ボラ連役員会		ボラ連
31	世田米地区民協活性化事業	農林会館多目的ホール	菅野、皇山
11月1日	第70回岩手県社会福祉大会	岩手県民会館	三役、課長局長他
1～2	シルバー安全衛生推進者養成講習	岩手労働基準局盛岡支部研修センター	中里
2	しあわせどットコム	YSセンター	善智
4	百寿御祝・紺野子工様	紺野子工様宅	会長
6	防災福祉マップ	大股地区公民館	地域福祉課
〃	保健課とアンプルスについての打合	アンプルス	局長
7	ふれあいツアー	北上市内観光	ゆかり

月日	行 事	場 所	出席者
11月7日	労働保険制度等事業主説明会	胆江地域職業訓練センター	穰
7~8	民生委員等を対象とした相談事業研修会	花巻温泉 ホテル千秋閣	畠山朋也
8	三役会議		三役、課長
9	2018新年交賀会打ち合わせ会	住田町商工会	局長
10	気仙地区社会福祉協議会役員研修会	陸前高田市・食彩工房「海浜館」	三役、課長
11	みやぎケアフェスタ2017	宮城県庁	菅野
〃	しあわせドットコム		善智
13	県地域福祉推進フォーラム	プラザおでって	菅野、ゆかり
〃	年金委員研修会	リアスホール	佐藤麻由美
〃	法人募金・上有住地区		善智
14	太陽の子等のつどい	住田町生涯スポーツセンター	ゆかり
〃	住田町戦没者追悼式	町民ホール	会長
〃	カフェとなり開所式		菅野
15	法人募金・世田米地区		善智
16	年末調整説明会	リアスホール	麻由美
17	法人募金・世田米、下有住地区		善智
〃	県と市町村社会福祉協議会部会との懇談会	サンセール盛岡	会長
〃	中沢ふれあいサロン		菅野
〃	寒倉ふれあいサロン		畠山
〃	「心といのちの講座」	町民ホール	互助会他
18	償還指導		穰
19	住田町まちづくり大会	農林会館	会長
20	法人募金・世田米地区		善智
〃	世田米地区民協	機能訓練室	畠山
21	高齢者宅電気点検		畠山、善智
22	下在ふれあいサロン		畠山
22	歳末芸能祭代表者会議	研修会	中里
23	両向ふれあいサロン		畠山朋也
24	大股地区ふれあいサロン		畠山朋也
27	気仙地区民生委員・児童委員研修会	住田町農林会館	佐々木ゆかり、畠山朋也
27	第2回市町村社会福祉協議会事務局長・地域福祉担当課長会議	盛岡市勤労福祉会館	局長、菅野英子
27	川口・大股地区民協		畠山朋也
28	管理者会議・第4回衛生委員会	機能訓練室	管理者
28	上有住地区民協		畠山朋也
30	暮らし支えるボランティアの集い	ふれあいランド岩手	局長、日野美佐子
30	生活困窮自立支援第8回支援調整会議	YSセンター	中里
30	昆会計事務所 会計指導		金野
12月1日	身体障害者共助会忘年会	松島家	会長、局長
2	曙老人クラブ厚生労働大臣表彰受賞祝賀会	グリーンベル高勤	会長
2~3	気仙地区障がい者作品展	住田町交流プラザ	
3	歳末たすけあい芸能祭	農林会館	
4	住田町成年後見制度普及啓発事業研修	改善センター研修室	
〃	三役会		三役、局長、課長
5	日常生活自立支援事業「平成29年度専門員・生活支援員研修会」	ホテルルイズ	中里
6	理事会		
7	とだてサロン	外館公民館	畠山
11	住田町要保護児童対策地域協議会代表者会議	町民ホール	会長
12	第4回募金委員会	研修室	善智
〃	民協定例会		畠山
12	第2回保健・医療・福祉の合同研修会	すみた荘デイサービスセンター	
14	第1回5期住田町障がい福祉計画策定委員会	役場・町民ホール	菅野英子
〃	有住小学校募金受取	有住小学校	佐藤善智
15	第2回共同募金運動研究委員会	ふれあいランド岩手	局長
〃	第2回住田町健康づくり推進協議会	保健センター研修室	会長
〃	住田町手をつなぐ育成会忘年会	千葉魚店	
〃	グループスーパービジョン・ストレングス第1回	リアスホール	朋也、善智
18	住田町介護保険運営協議会	町民ホール	会長
〃	こころの健康講演会	陸前高田市役所	ゆかり

月日	行 事	場 所	出席者
12月19日	秋田県・羽後社協視察来所	カフェ視察	
20	日常生活自立支援事業第2回生活支援員会議	YSセンター	中里
21	評議員会	農林会館 多目的ホール	
22	シルバー人材安全・適正就業推進委員会	盛岡・住友生命ビル	中里
"	共同募金事業所配分	各施設・団体	共募委員
"	忘年会		
23	坂本サロン		畠山
25	生活困窮者第9回自立支援調整会議	YSセンター	中里
"	保健・医療・介護連携体制構築検討会	住田町役場 2F会議室	菅野補佐
26	第2回被災者支援沿岸内陸連絡会議	ふれあいランド岩手	畠山朋也
"	無料弁護士相談		
27	世中募金受取		
"	すみたおたすけ隊	窓拭き等清掃、雪かき作業等	地域福祉
"	移送ボランティア忘年会	松島家	
28	秋田看護福祉大実習生事前訪問	2名	佐々木ゆかり
"	御用納め		
29	百寿御祝 多田愛子様	すみた荘(予定)	会長
1月4日	住田町新年交賀会	グリーンベル高勤	
5	百寿御祝 泉田ユキエ様	泉田様自宅	
9	無料弁護士相談		
12	厚労省 日本総合研究所来所		
13	グループスーパービジョン・ストレングス第2回	リアスホール	朋也、善智
16	木津屋本店 第143回見本市セミナー	矢巾 盛岡地区勤労者共同福祉センター	中里補佐、穰
18	気仙地区社協会議	YSセンター	局長、中里補佐
19	百寿御祝 泉田イサオ様	すみた荘	会長
"	浄法寺民協視察来所	グリーンベル高勤	
20	三役会議		
23	ストレスチェック職員健康相談	研修室	職員対象
"	世田米地区民協	機能訓練室	
"	第2回保健・医療・介護連携体制構築検討会	役場会議室	菅野補佐
24	難病対策気仙地域協議会	大船渡地区合同庁舎	菅野補佐
25	在宅医療新年会	グリーンベル高勤	
28	火の土サロン		畠山
29	会計指導		
"	大船渡市生活困窮者自立支援事業第10回支援調整会議	YSセンター	中里課長補佐
"	第3回住田町介護保険運営協議会	研修室	会長
30	第三四半期監査	ボランティア室	
"	世小募金受取		
"	上有住地区民協	上有住地区公民館	畠山
2/1~2	市町村民生児童委員協議会長・副会長研修	花巻・ホテル千秋閣	畠山
5	地域福祉推進トップセミナー	ホテルルイズ	菅野副会長、村上副会長
5~7	第46回 大名湯治	新鉛温泉 愛隣館	担当:善智
5	大船渡保健所運営協議会	大船渡合同庁舎	菅野英子
8~9	被災地市町村老連会長・事務局長会議	グリーンピア三陸みやこ	佐藤善智
9	社会福祉法人制度改革対応研修会	マリオス	穰
13~	秋田看護大学SW実習 2名	菅野咲季、佐々木信彰	担当:佐々木ゆかり
13	第2回住田町障がい福祉計画策定委員会	町民ホール	菅野補佐
"	三役会	機能訓練室	
14	成年後見人養成・制度普及研修	ホテルニューカリーナ	朋也、善智
15	岩手県大船渡保健所運営協議会	大船渡合同庁舎	菅野課長補佐
"	住田町教育審議会	町民ホール	会長
16	合同経営実践研修	メトロポリタン盛岡	菅野副会長、穰
19	三役会	機能訓練室	
"	第3回保健・医療・介護連携体制構築検討会	研修室	局長
"	介護支援専門員に係る研修会	研修室	
20	無料弁護士相談		
22	第2回社会教育委員会・公民館運営審議会	役場・庁議室	会長
"	第2回住田町生涯学習推進本部会議	町民ホール	会長

月日	行 事	場 所	出席者
2月22日	産業医健康講話	研修室	職員対象
23	第4回住田町介護保険運営協議会	町民ホール	会長
〃	第2回地域包括支援センター運営協議会	町民ホール	会長
〃	岩手県シルバー人材センター連合会第2回事務局長会議	ホテル東日本盛岡	中里課長補佐
26	災害ボランティア養成講座	大船渡市総合福祉センター	畠山
27	県シルバー職業紹介業、労働者派遣事業担当者合同研修会	ホテルルイズ	松田久義
〃	大船渡市生活困窮者自立支援事業第11回支援調整会議	YSセンター	中里課長補佐
28	日本財団車輦納車		
3月1日	市町村共募事務担当職員研修会	ふれあいランド岩手	佐藤善智
2	県シルバー安全・適正就業推進委員会	住友生命盛岡ビル	中里課長補佐
5	民協定例会	町民ホール	畠山
〃	第2回成年後見制度普及啓発研修会	町民ホール	
7	絵手紙教室 愛宕		菅野補佐、朋也、善智
〃	無料弁護士相談		
8	市町村社協部会総会	ふれあいランド岩手	会長
〃	市町村老人クラブ連合会事務局長会議	ふれあいランド岩手	善智
9	消防設備点検		
12	絵手紙教室 火の土		菅野補佐、朋也、善智
〃	第4回保健・医療・介護連携体制構築検討会	住田町役場2階会議室	菅野補佐
13	住田町要保護児童対策地域協議会第3回実務者会議	住田町生活改善センター研修室	菅野補佐
〃	第2回岩手県民生委員児童委員協議会評議員会	ふれあいランド岩手	民生委員
〃	管理者会議	機能訓練室	
〃	三役会議	機能訓練室	
14	岩手県共同募金会 第4回理事会	ふれあいランド岩手	会長
〃	管理者会議	機能訓練室	
15	秋田看護大学SW実習 最終日		
16	世田米中学校 卒業式	世田米中学校	会長
19	安全・適正就業推進委員会	L Biz盛岡(旧住友生命盛岡ビル)	中里補佐
20	介護報酬改定等に係る説明会	都南文化会館	課長3名
〃	生活支援ケア会議		
23	住田町共同募金委員会	研修室	
〃	理事会	研修室	
26	地域型カフェ情報交換会	グリーンベル高勘	菅野補佐
〃	介護保険施設等の実地指導	居宅・介護・入浴	
〃	昆会計事務所 会計指導		
28	大船渡警察署 来所		
30	評議員会	研修室	

